

一般質問通告表

平成26年第3回始良市議会定例会（9月11日（木）午前9時開会）

氏名	質問事項	質問の要旨	質問の相手
1. 竹下日出志	1. 認知症高齢者が暮らしやすい環境づくりについて	<p>認知症は、85歳以上の4人に1人がなるといわれている。高齢になれば、誰でもなる可能性のある病気であり、地域みんなで見守り、助け合うことが大切である。認知症になっても、安心して暮らせるまちをつくることが求められている。</p> <p>（1）認知症は、早期発見し対応すれば、進行を遅らせ、在宅での生活も可能であるといわれている。</p> <p>東京都国分寺市では、認知症の早期発見につなげるため、市のホームページで家族や介護者、本人が簡単に検査できる「認知症チェッカー」を導入した。</p> <p>本市でも、認知症を早期発見するための対策として、「認知症チェッカー」を導入する考えはないか。</p> <p>（2）認知症サポーターキャラバンは、認知症の人と家族への応援者である認知症サポーターを全国で養成し、認知症になっても安心して暮らせるまちを目指している。本市でも、認知症サポーター養成を推進する考えはないか。</p> <p>（3）認知症の人やその家族を地域で見守る役割を理解して、地域で支える仕組み作りが不可欠である。市内の小中学校・高校でも認知症について正しい知識を身につける学習や、活動に参加する機会をつくる考えはないか。</p>	市長 教育委員長
	2. 危険ドラッグ(脱法ハーブ)根絶に向けた対策について	<p>危険ドラッグ(脱法ハーブ)など薬物の吸引が原因とみられる交通事故が後を絶たない。悲惨な事故をなくして</p>	市長 教育委員長

氏 名	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質問の相手
	<p>3. 「もったいない」を「ありがとう」に・・・ フードバンク活動の推進について</p>	<p>いくために、あらゆる手立てを尽くさなければならない。</p> <p>(1) 危険ドラッグは若者を中心に乱用が広がっている。学校教育での意識啓発が重要である。教員向けの研修などを充実させ、子どもたちに正しい意識を浸透させる考えはないか。</p> <p>(2) 薬物は依存性が強く、再犯も多いのが特徴である。使用者の家族が相談しやすい体制を拡充するなど、薬物依存から抜け出す仕組みも強化しなければならない。薬物依存に対する治療や本人・家族への相談などの体制を考えないか。</p> <p>食べられるのにも関わらずさまざまな理由で捨てられてしまう食品を、食品関連企業（食品メーカーや小売店など）・農家・個人の方から無償提供してもらい、日々の食事に困っている施設・団体（児童養護施設、母子生活者支援施設、障がい者施設など）に無償分配するフードバンク活動がある。</p> <p>近年では、“食べ物のムダを減らす活動”として、農林水産省や消費者庁が推し進めるだけでなく、メディアなどでも取り上げられ多くの方々から期待されている。鹿児島では平成23年から活動がスタートした。</p> <p>(1) フードバンクの活動を、本市内の各福祉施設・団体に情報提供はできないか。</p> <p>(2) 災害等の緊急事態に備えて、「非常用食品パック」を食料の備蓄として推進できないか。</p>	市長
2. 東馬場 弘	1. 道路整備と駐車場整備について	(1) 岩原・須崎地区から国道10号へのアクセスとして、岩原交差点から	市長

氏 名	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質問の相手
		<p>南への市道新設計画について問う。</p> <p>(2) 岩原本通り線の南九州病院前の交通量が依然として多く渋滞が解消されていない。当局は交通渋滞緩和策として、木田橋拡幅計画を進めているが進捗状況を問う。</p> <p>(3) 加治木グラウンドの駐車場は最大利用者の台数分のスペースがない。特に加音ホールでの催しとグラウンドでの行事等が重なった場合は、駐車場の確保が非常に難しい状態である。この駐車場問題については、以前にも質問したが新たな駐車場の整備はできないかを問う。</p> <p>(4) 昨年、港町活性化事業で浜通り線と網掛通線の一部堤防沿いが整備された。当初の事業計画では網掛通線沿いに駐車場が数台分確保され、完成後に供用開始となっていたが、現在まで開放されていない。開放について問う。</p>	
	<p>2. 始良市借上げ型市営住宅について</p>	<p>(1) 山田地区に借上げ型による定住促進住宅の建設が予定されているが、地元企業による指名競争入札方式は取り入れられないか問う。</p> <p>(2) この事業の一般的なスケジュールを問う。</p> <p>(3) 今議会に債務負担行為が提案されているが、山田地区の借上げ型住宅では一つの事業者だけが潤うこととなる可能性が大きい。事業説明に何社きたのか、また、なぜPFI事業なのか。財政負担の軽減を除いた、市民へのメリット・デメリットを問う。</p> <p>(4) 事業者を運営及び維持管理は当然として、家賃徴収業務等を指定管理者として業務させることになるのか問う。</p>	<p>市長 教育委員長</p>

氏 名	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質問の相手
3. 新福 愛子	1. 開かれた行政の推進のために、SNSの導入を	<p>市民の視点に立った市政を展開していくために、市民に開かれ信頼される行政運営を行う必要がある。</p> <p>近年、ソーシャルメディアを情報発信に活用する自治体が増えてきており、佐賀県武雄市ではSNS（ソーシャル・ネットワーク・サービス）の活用を推進し、ブログ・ツイッター・フェイスブックの採用で、「何気ない情報も公開することで行政を身近に感じてもらおうこと」を狙いとし、「共感」発信で、「つながる」武雄市を目ざしている。</p> <p>市民参加を図るとともに、行政の透明性を確保するための情報公開と行政運営に対する説明責任を果たすために、武雄市のような先進地を研究し、SNSを導入して開かれた行政の推進に取り組む考えはないかを問う。</p>	市長
	2. 市道の補修について	<p>(1) 西別府の嶽集落に通じる市道は、長年の利用により、路面補修の要望の声がある。市の対応を問う。</p> <p>(2) 県道川内・加治木線と市道西中道線の合流地点は大雨が降ると大きな水溜りができ、車の水はねもあり、通行人からも改善を望む声がある。</p> <p>県への要望を届ける必要があると思われるが、対応を問う。また市道から右折して県道に出る車の量も多く、たびたび危険な状況が見受けられるが、警察等の関係機関との連携は取られているかを問う。</p>	市長
	3. 平和教育の推進	<p>(1) 平成16年から加治木地区の錦江小学校区で始まった「8. 11加治木空襲の日・平和のつどい」が本年も</p>	市長 教育委員長

氏 名	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質問の相手
		<p>素晴らしい内容で開催された。</p> <p>史実を振り返る中で、戦争の悲惨さと平和の尊さを学び、不戦の誓いを新たにする場として、年々参加者が増加している。来年は、終戦70年を迎える年であり、この集いも10回目を迎える。</p> <p>空襲の経験者や語り部の年齢を考えると、来年は次世代への平和教育という視点からも、大きな節目となる。</p> <p>始良市議会では「非核・平和都市宣言」に関する議決をした。来年の第10回目の開催を市が後押しをし、市民一人ひとりに平和を希求する機運の醸成を図る考えはないか。</p> <p>(2) 終戦60周年を記念して発刊された加治木史談会の記念誌や加治木生活学校による「あなたに伝えたい」は、つどいの中でも紹介されたり朗読される。</p> <p>子どもたちへの平和教育の資料として、副読本として残していく考えはないかを問う。</p>	
4. 吉村 賢一	1. 有害鳥獣対策について	<p>旧3町それぞれの有害鳥獣対策はどのように実行されているか。</p> <p>(1) 昨年、捕獲動物に対する報酬が見直されたが、3町ごとの猟友会の出動体制やガソリン代の高騰による車両負担軽減手当は近く検討できないか。</p> <p>(2) 最近街中でもアナグマ等が出没する。有害鳥獣の出没範囲と出没種類や被害額はどうか。</p> <p>(3) 隊員の年齢構成と行動力の関係はどうか。市職員を育成して免許を取らせる動きはないか。</p> <p>(4) 実績をどのように評価しているか。</p> <p>(5) 電気柵の設置に対する補助や構</p>	市長

氏 名	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質問の相手
	<p>2. 行政改革の現状について</p>	<p>造（高さや角度）による有効性はどうか。また、太陽光や小水力発電による地域エネルギーで電気柵維持を検討できないか。</p> <p>（6）被害の多い地区の住民の自助努力はどうか。</p> <p>（7）先進地事例で成功している例はないか。</p> <p>（8）中山間地域の人口減と耕作田畑の放棄によって人家と動物が生息する山との緩衝帯が無くなっているがこのことに対する行政の対応はとられているか。今後の課題と対応策についてどのように検討しているか。</p> <p>行政改革により、合併に伴う首長の削減、議員の削減、行政職員の削減がなされているが、このことにより業務の支障は生じていないか。</p> <p>（1）国からの定めにより職員数の軽減を進めている状況と思われるが、本当にこれで業務が円滑に回っているのか問う。</p> <p>（2）各課の人員は現況でいいと考えているか。過不足は生じていないか。あるいは、労働過多が生じていないか。</p> <p>（3）その中で省ける仕事は無いか、また無駄な仕事を増やしていないか。</p> <p>（4）臨時職員の各課における実数と業務内容はどうか。臨時職員の任用基準及び定数調整による退職勧告はどのような基準で行われているか。</p>	<p>市長</p>
	<p>3. 水道管布設替えについて</p>	<p>新生町においては漏水事故が相次いでいる。現在2路線については取替え工事が行われている。</p> <p>（1）全市的に漏水事故の発生や布設</p>	<p>市長</p>

氏 名	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質問の相手
	<p>4. 交通規制について</p>	<p>替えの取組みはどのようになっているか。</p> <p>(2) 布設替えについて長期計画を示せ。</p> <p>(3) 道路整備工事計画との連携の取れた計画になっているか。</p> <p>(4) 布設替えの予算はどの位を予定しているか。</p> <p>(5) 現在、簡易水道を含め利用者の苦情・要望はないか。</p> <p>(1) 木田本通と交差する道路交差点に注意喚起表示について。</p> <p>旧加治木町時代最後の新設道路「木田本通線」ができて、国道10号以南の加音ホール含め塩入の交通状況はだいぶ良くなった。ところが、これと交わる市道から本通に入る車との衝突事故が頻発している。警察と打ち合わせると、幅員が狭く一旦停止標識が設置できない。</p> <p>① 特に塩入線が危ないので一旦停止ライン模様を交差点に近づくにつれだんだん長くなるように路面に塗装する。または、「止まれ」の文字表示をすることはできないか。</p> <p>② 塩入線を含む4線の交差があるが、街路樹が視界を妨げていないかを含めて検討できないか。</p> <p>(2) 諏訪後通線は朝夕のラッシュ時は住宅地の中をかなりのスピードで車が行きかう。先般、高校の入学式の日に重大事故が起こった。</p> <p>① 現在一切の交通規制がない住宅地の類似路線は市にいくつあるか。</p> <p>② 市としてはどのような対策を考えているか。</p> <p>(3) ゾーン30という規制区域の検</p>	<p>市長</p>

氏 名	質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質問の相手
		<p>は「遊び及び生活の場としての機能並びに静養するための機能を備えた専用区画の面積は、児童1人につきおおむね1.65㎡以上でなければならない」</p> <p>「児童の集団の規模は、おおむね40人以下とすること」になっている。また対象児童は、「おおむね10歳未満の小学生」から、「6年生までの小学生」に引き上げられる。</p> <p>(1) この基準に照らすと児童クラブの施設整備・増設や新設が必要となるがどのような対応を考えているのか。</p> <p>(2) その財政的支援についてどのように考えているか。</p> <p>(3) 保育料負担の軽減策と低所得者世帯の負担軽減策をどのように考えているか。</p>	